PATENT ABSTRACTS OF JAPAN



(11)Publication number:

2003-144760

(43)Date of publication of application: 20.05.2003

(51)Int.CI.

A63F 13/12 G06F 17/60

(21)Application number: 2001-

(71)Applicant: ARUZE CORP

349987

(22)Date of filing:

15.11.2001

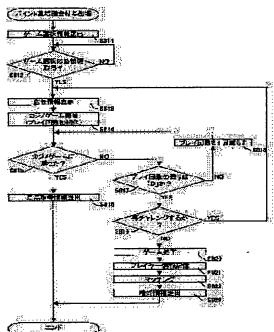
(72)Inventor: NARA TOSHIOMI

(54) GAME SYSTEM, SERVER, AND RECORDING MEDIUM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a game system capable of providing information objectively and timely matching to preference of players to member stores.

SOLUTION: When the player selects a desired prize out of prize groups provided by the member stores by the input of a player's terminal and plays a predetermined game on Internet, player information including the prize aimed by the player is stored according to the play result of the game. The stored player information is matched with articles and/or services dealt by the member stores, or bargain information. The preference information of the user according to the matching results are transmitted to the member stores' terminals.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]



(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2003-144760 (P2003-144760A)

(43)公開日 平成15年5月20日(2003.5.20)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	FΙ	テーマコード(参考)
A63F 13/12		A 6 3 F 13/12	Z 2C001
G06F 17/60	146	G06F 17/60	1 4 6 Z

審査請求 未請求 請求項の数25 OL (全 15 頁)

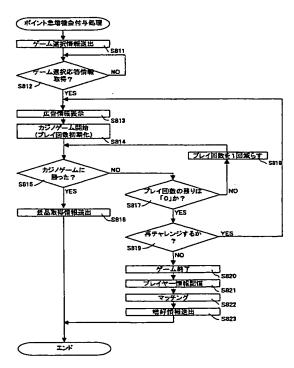
(21)出願番号	特願2001-349987(P2001-349987)	(71)出願人 598098526 アルゼ株式会社
(22) 出顧日	平成13年11月15日(2001.11.15)	東京都江東区有明3丁目1番地25 (72)発明者 奈良 俊臣 大阪市中央区城見1丁目2-27 クリスタ ルタワー3F (74)代理人 100106002 弁理士 正林 真之 Fターム(参考) 20001 AA13 BB01 BB05 BB07 BB08 BD01 BD03 CB01 CB08 CC02 CC08

(54) 【発明の名称】 ゲームシステム、及びサーバー、並びに記憶媒体

(57)【要約】

【課題】 加盟店に対してユーザーの嗜好に客観的且つ時間的にマッチングした情報を提供し得るゲームシステムを提供すること。

【解決手段】 ユーザー端末のユーザーの入力により加盟店が提供し得る景品群のうちから所望の景品を選択して、インターネット上で、予め定めるゲームをプレイする際に当該ユーザーが狙った景品を含むプレイヤー情報は、当該ゲームのプレイ結果に応じて記憶される。この記憶したプレイヤー情報は、加盟店が取り扱う物品及び/又は役務或いはバーゲン情報とのマッチングが図られる。このマッチング結果に応じたユーザーの嗜好情報は、加盟店端末に対して送出される。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワーク上で、ユーザー側の端末、及び予め定める物品及び/又は役務の取り扱いを行う加盟店側の端末の両者に対して各種のサービスを提供するサーバーを備えており、

上記サーバーは、

上記ユーザー端末のユーザーの入力により上記加盟店が 提供し得る景品群のうちから所望の景品を選ばせて、上 記ネットワーク上で、予め定めるゲームをプレイさせ、 その結果に応じて狙った景品を含むプレイヤー情報を記 10 憶し、この記憶したプレイヤー情報と当該加盟店が取り 扱う物品及び/又は役務或いはバーゲン情報とのマッチ ングを図り、このマッチング結果に応じた当該ユーザー の嗜好情報を上記加盟店端末に対して送出する第1の手 段を含むことを特徴とするゲームシステム。

【請求項2】 ユーザー側の端末、及び予め定める物品及び/又は役務の取り扱いを行う加盟店側の端末の両者に接続され且つポイントサービスサイトを有する第1のネットワークと、予め定めるカジノゲームを行えるゲームサイトを有する第2のネットワークと、第1のネットワーク及び第2のネットワークの両者を管理するサーバーとを備えており、サーバー側で、ユーザー端末側からポイントサービスサイトにアクセスした同端末のユーザーの獲得ポイントを運用する際、加盟店端末に対して当該ユーザーの的確な嗜好情報を送出するようになっているものであって、

上記サーバーは、

上記第1のネットワークを経由して上記ユーザー端末側から上記ポイントサービスサイトにアクセスした際に、予め定める獲得ポイント条件を満足することを条件として、上記ゲームサイトにアクセスし、当該ユーザー端末のユーザーの入力により上記加盟店が提供し得る景品群のうちから所望の景品を選ばせて、上記第2のネットワーク上で、カジノゲームをプレイさせ、その結果に応じて狙った景品を含むプレイヤー情報を記憶し、この記憶したプレイヤー情報と当該加盟店が取り扱う物品及び/又は役務或いはバーゲン情報とのマッチングを図り、このマッチング結果に応じた当該ユーザーの嗜好情報を上記加盟店端末に対して送出する第1の手段を含むことを特徴とするゲームシステム。

【請求項3】 請求項2に記載のゲームシステムにおいて

ゲーム形態が互いに異なる複数のカジノゲームをプレイ できるようになっており、

上記第1の手段は、

上記ゲームサイトにアクセスし上記第2のネットワーク上でカジノゲームをプレイさせるに当たり、当該ゲームサイトにアクセスのあったユーザー端末に対して、同端末のユーザーに複数のカジノゲームのうちから所望のカジノゲームを選択させるためのゲーム選択情報を送出

し、当該ユーザー端末側で、カジノゲームの種類を選択 させるゲーム選択手段を含むことを特徴とするゲームシ ステム。

【請求項4】 請求項3に記載のゲームシステムにおいて、

上記第1の手段は、

上記ゲーム選択手段により上記ユーザー端末側からゲーム選択応答情報が取得されると、同ユーザー端末側から上記加盟店が取り扱う物品及び/又は役務に関連するアンケート応答情報を取得していることを条件として、当該ユーザー端末側で選択したカジノゲームを開始させるゲーム開始手段をさらに含むことを特徴とするゲームシステム。

【請求項5】 請求項4に記載のゲームシステムにおいて、

上記ゲーム開始手段は、

1回のアクセスにおいて、上記ユーザー端末側から一旦 上記アンケート応答情報を取得していると、同端末のユ ーザーがカジノゲームへの再チャレンジを希望する際に はアンケート応答手続を省略して当該カジノゲームへの 再チャレンジを許容する手段を含むことを特徴とするゲ ームシステム。

【請求項6】 請求項4又は5に記載のゲームシステム . において、

上記第1の手段は、

上記ゲーム開始手段によりカジノゲームが開始される際に、上記加盟店に関連する広告情報をゲーム画面上に表示させる広告情報表示手段をさらに含むことを特徴とするゲームシステム。

」【請求項7】 請求項3乃至6の何れかに記載のゲーム システムにおいて、上記第1の手段は、

ゲーム形態が異なるカジノゲーム毎にそのプレイ回数を 予め設定しておくために、当該各カジノゲームのプレイ 回数を1プレイ当たりに要する時間に応じて調整するプ レイ時間調整手段をさらに含むことを特徴とするゲーム システム。

【請求項8】 請求項1乃至7の何れかに記載のゲームシステムにおいて、

上記サーバーは、

40 上記アンケートの発信元である加盟店端末に対して、上記アンケート応答情報を、当該応答情報の発信元であるユーザー端末のユーザーの顧客情報として送出する第2の手段をさらに含むことを特徴とするゲームシステム。【請求項9】 ネットワーク上で、ユーザー側の端末、及び予め定める物品及び/又は役務の取り扱いを行う加盟店側の端末の両者に対して各種のサービスを提供するものであって、

上記ユーザー端末のユーザーの入力により上記加盟店が 提供し得る景品群のうちから所望の景品を選ばせて、上 記ネットワーク上で、予め定めるゲームをプレイさせ、

0

その結果に応じて狙った景品を含むプレイヤー情報を記憶し、この記憶したプレイヤー情報と当該加盟店が取り扱う物品及び/又は役務或いはバーゲン情報とのマッチングを図り、このマッチング結果に応じた当該ユーザーの嗜好情報を上記加盟店端末に対して送出する第1の手段を含むことを特徴とするサーバー。

【請求項10】 ユーザー側の端末、及び予め定める物品及び/又は役務の取り扱いを行う加盟店側の端末の両者に接続され且つポイントサービスサイトを有する第1のネットワーク、並びに予め定めるカジノゲームを行え 10るゲームサイトを有する第2のネットワークの両者を管理しており、ポイントサービスサイトにアクセスした端末のユーザーの獲得ポイントを運用する際、加盟店端末に対して当該ユーザーの的確な嗜好情報を送出するようになっているものであって、

上記第1のネットワークを経由して端末側から上記ポイントサービスサイトにアクセスした際に、予め定める獲得ポイント条件を満足することを条件として、上記ゲームサイトにアクセスし、当該ユーザー端末のユーザーの入力により上記加盟店が提供し得る景品群のうちから所望の景品を選ばせて、上記第2のネットワーク上で、カジノゲームをプレイさせ、その結果に応じて狙った景品を含むプレイヤー情報を記憶し、この記憶したプレイヤー情報と当該加盟店が取り扱う物品及び/又は役務或いはバーゲン情報とのマッチングを図り、このマッチング結果に応じた当該ユーザーの嗜好情報を上記加盟店端末に対して送出する第1の手段を含むことを特徴とするサーバー。

【請求項11】 請求項9に記載のサーバーにおいて、 ゲーム形態が互いに異なる複数のカジノゲームをプレイ 30 できるようになっており、

上記第1の手段は、

上記ゲームサイトにアクセスし上記第2のネットワーク上でカジノゲームをプレイさせるに当たり、当該ゲームサイトにアクセスのあったユーザー端末に対して、同端末のユーザーに複数のカジノゲームのうちから所望のカジノゲームを選択させるためのゲーム選択情報を送出し、当該ユーザー端末側で、カジノゲームの種類を選択させるゲーム選択手段を含むことを特徴とするサーバ

【請求項12】 請求項11に記載のサーバーにおいて、

上記第1の手段は、

上記ゲーム選択手段により上記ユーザー端末側からゲーム選択応答情報が取得されると、同ユーザー端末側から上記加盟店が取り扱う物品及び/又は役務に関連するアンケート応答情報を取得していることを条件として、当該ユーザー端末側で選択したカジノゲームを開始させるゲーム開始手段をさらに含むことを特徴とするサーバ

【請求項13】 請求項11に記載のサーバーにおいて.

上記ゲーム開始手段は、

1回のアクセスにおいて、上記ユーザー端末側から一旦 上記アンケート応答情報を取得していると、同端末のユ ーザーがカジノゲームへの再チャレンジを希望する際に はアンケート応答手続を省略して当該カジノゲームへの 再チャレンジを許容する手段を含むことを特徴とするサ ーバー。

【請求項14】 請求項12又は13に記載のサーバー において、

上記第1の手段は、

上記ゲーム開始手段によりカジノゲームが開始される際に、上記加盟店に関連する広告情報をゲーム画面上に表示させる広告情報表示手段をさらに含むことを特徴とするサーバー。

【請求項15】 請求項9乃至14の何れかに記載のサーバーにおいて、上記第1の手段は、

ゲーム形態が異なるカジノゲーム毎にそのプレイ回数を 予め設定しておくために、当該各カジノゲームのプレイ 回数を1プレイ当たりに要する時間に応じて調整するプレイ時間調整手段をさらに含むことを特徴とするサーバー。

【請求項16】 請求項10乃至15の何れかに記載のサーバーにおいて、

上記アンケートの発信元である加盟店端末に対して、上記アンケート応答情報を、当該応答情報の発信元であるユーザー端末のユーザーの顧客情報として送出する第2の手段をさらに含むことを特徴とするサーバー。

【請求項17】 ネットワーク上で、ユーザー側の端末、及び予め定める物品及び/又は役務の取り扱いを行う加盟店側の端末の両者に対して各種のサービスを提供するサーバーを備えているゲームシステムに利用されるものであって、

上記ユーザー端末のユーザーの入力により上記加盟店が 提供し得る景品群のうちから所望の景品を選ばせて、上 記ネットワーク上で、予め定めるゲームをプレイさせ、 その結果に応じて狙った景品を含むプレイヤー情報を記 憶し、この記憶したプレイヤー情報と当該加盟店が取り 扱う物品及び/又は役務或いはバーゲン情報とのマッチ ングを図り、このマッチング結果に応じた当該ユーザー の嗜好情報を上記加盟店端末に対して送出する第1のプ ログラムを含むことを特徴とする記憶媒体。

【請求項18】 ユーザー側の端末、及び予め定める物品及び/又は役務の取り扱いを行う加盟店の端末の両者に接続され且つポイントサービスサイトを有する第1のネットワークと、予め定めるカジノゲームを行えるゲームサイトを有する第2のネットワークと、第1のネットワーク及び第2のネットワークの両者を管理するサーバーとを備えており、サーバー側で、ポイントサービスサ

50

イトにアクセスした端末のユーザーの獲得ポイントを運用する際、加盟店端末に対して当該ユーザーの的確な嗜好情報を送出するゲームシステムに利用されるものであって、

上記第1のネットワークを経由して端末側から上記ポイントサービスサイトにアクセスした際に、予め定める獲得ポイント条件を満足することを条件として、上記ゲームサイトにアクセスし、当該ユーザー端末のユーザーの入力により上記加盟店が提供し得る景品群のうちから所望の景品を選ばせて、上記第2のネットワーク上で、カジノゲームをプレイさせ、その結果に応じて狙った景品を含むプレイヤー情報を記憶し、この記憶したプレイヤー情報と当該加盟店が取り扱う物品及び/又は役務或いはバーゲン情報とのマッチングを図り、このマッチング結果に応じた当該ユーザーの嗜好情報を上記加盟店端末に対して送出する第1のプログラムを含むことを特徴とする記憶媒体。

【請求項19】 請求項17に記載の記憶媒体において.

ゲーム形態が互いに異なる複数のカジノゲームをプレイ できるようになっており、

上記第1のプログラムは、

上記ゲームサイトにアクセスし上記第2のネットワーク上でカジノゲームをプレイさせるに当たり、当該ゲームサイトにアクセスのあったユーザー端末に対して、同端末のユーザーに複数のカジノゲームのうちから所望のカジノゲームを選択させるためのゲーム選択情報を送出し、当該ユーザー端末側で、カジノゲームの種類を選択させるゲーム選択プログラムを含むことを特徴とする記憶媒体。

【請求項20】 請求項19に記載の記憶媒体において、

上記第1のプログラムは、

上記ゲーム選択プログラムにより上記ユーザー端末側からゲーム選択応答情報が取得されると、同ユーザー端末側から上記加盟店が取り扱う物品及び/又は役務に関連するアンケート応答情報を取得していることを条件として、当該ユーザー端末側で選択したカジノゲームを開始させるゲーム開始プログラムをさらに含むことを特徴とする記憶媒体。

【請求項21】 請求項20に記載の記憶媒体において、

上記ゲーム開始プログラムは、

1回のアクセスにおいて、上記ユーザー端末側から一旦 上記アンケート応答情報を取得していると、同端末のユ ーザーがカジノゲームへの再チャレンジを希望する際に はアンケート応答手続を省略して当該カジノゲームへの 再チャレンジを許容するプログラムを含むことを特徴と する記憶媒体。

【請求項22】 請求項20又は21に記載の記憶媒体 50

において、

上記第1のプログラムは、

上記ゲーム開始プログラムによりカジノゲームが開始される際に、上記加盟店に関連する広告情報をゲーム画面上に表示させる広告情報表示プログラムをさらに含むことを特徴とする記憶媒体。

【請求項23】 請求項19乃至22の何れかに記載の記憶媒体において、

上記第1のプログラムは、

ゲーム形態が異なるカジノゲーム毎にそのプレイ回数を 予め設定しておくために、当該各カジノゲームのプレイ 回数を1プレイ当たりに要する時間に応じて調整するプレイ時間調整プログラムをさらに含むことを特徴とする 記憶媒体。

【請求項24】 請求項18乃至23の何れかに記載の 記憶媒体において、

上記アンケートの発信元である加盟店端末に対して、上記アンケート応答情報を、当該応答情報の発信元であるユーザー端末のユーザーの顧客情報として送出する第2のプログラムをさらに含むことを特徴とする記憶媒体。

【請求項25】 請求項17乃至23に記載の記憶媒体において、

上記各プログラムは、上記サーバーに記憶されていることを特徴とする記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明が属する技術分野】本発明は、加盟店に対してユーザーの現在の嗜好にマッチングした情報を提供し得る、ゲームシステム、及びサーバー、並びに記憶媒体に関する。

[0002]

30

40

【従来の技術】近時、情報インフラの整備に伴い、イン ターネットを利用したビジネス形態が種々提案されてい る。

【0003】かかるインターネットビジネスの典型的な例としては、インターネットを経由して端末側からポイントサービスサイトにアクセスした際に加盟店(スポンサー)が取り扱う物品及び/又は役務(以下、「物品等」という)に関連するアンケートに応答する度にポイントが加算され、この加算されたポイントを当該端末のユーザーの獲得ポイントとして管理し、この管理している獲得ポイント数が懸賞期間内にポイント還元数に達することを条件として、加盟店が提供し得る物品等を景品として当該端末のユーザーに提供するようになっている、ポイント運用システムを挙げることができる。

【0004】この種のシステムとして、特開2001-136283(P2001-136283(A))号公報には、通信サービスの利用者にリアルタイムでのサービスポイントの設定及び発行を可能とし、且つ、サービスポイントに基づくサービス提供を、刺激感を持って対

6

応付けて、通信機器(電話機、ファクシミリ、及び簡易型携帯電話(PHS: Personal Handy-Phone System)を含む)の利用を促進させることを可能とした技術が開示されている。

[0005]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記公開公報にて提案されているポイント運用システムには、 以下の問題点が指摘されている。

【0006】(1)インターネットを経由して端末側からポイントサービスサイトにアクセスし、加盟店からのアンケートに答えて当該端末のユーザーの獲得ポイント数を懸賞期間内にポイント還元数に到達させ、加盟店から景品(物品及び/又は役務を含む。以下において同じ。)を取得するには、どうしても地道な努力が必要となっている。そのため、地道な努力ができる一部のユーザー(客層)の利用しか望めない(還元すると、当該一部の客層しかポイントサービスサイトにアクセスしてこない)のが実情である。

【0007】(2)本来、ポイントサービスサイトの1つの目的は、景品を提供するユーザーから顧客情報(氏 20名、年齢、性別、連絡先(住所、電話番号、及びメールアドレス等を含む)、意見、及び感想等のプロフィールデータ)を集めて、この集めた顧客情報をスポンサー(加盟店)になり得る店舗に提供することにある。ところが、上記(1)で述べたように、上記一部のユーザーの利用しか望めない状態では、加盟店に集まる顧客情報は、当該一部のユーザーに関係するものに偏重してしまう。その結果、真に加盟店が欲する情報を当該加盟店側に提供できないのが実情である。

【0008】すなわち、上記ポイント運用システムにおいては、「如何にして加盟店に対してユーザーの嗜好を客観的且つより時間的にマッチングした情報として提供するか」が大きな問題となっているのである。

【0009】そこで、本願発明者は、インターネットビジネスと共にインターネットゲームが普及していることに注目し、ユーザーに加盟店が提供し得る景品群のうちから所望の景品を選ばせて、インターネット上で、予め定めるゲームをプレイさせ、その結果に応じてユーザーが狙った景品を基にしてユーザーの嗜好のカテゴリーを分類するようにすれば、上記の問題に対処できるのではないかと着想した。

[0010] 本発明は、上記着想に基づきなされたもので、加盟店に対してユーザーの嗜好を客観的且つより時間的にマッチングした情報を提供し得る、ゲームシステム、及びサーバー、並びに記憶媒体を提供することを目的とする。

[0011]

【課題を解決するための手段】第1の局面から観た、本 発明に係るゲームシステムは、ネットワーク上で、ユー ザー側の端末、及び予め定める物品及び/又は役務の取 50

り扱いを行う加盟店側の端末の両者に対して各種のサービスを提供するサーバーを備えており、上記サーバーは、上記ユーザー端末のユーザーの入力により上記加盟店が提供し得る最品群のうちから所望の最品を選ばせて、上記ネットワーク上で、予め定めるゲームをプレイさせ、その結果に応じて狙った最品を含むプレイヤー情報を記憶し、この記憶したプレイヤー情報と当該加盟店が取り扱う物品及び/又は役務或いはバーゲン情報とのマッチングを図り、このマッチング結果に応じた当該ユーザーの嗜好情報を上記加盟店端末に対して送出する第1の手段を含む。

【0012】上記構成において、サーバーは、ネットワ ーク上で、ユーザー端末及び加盟店端末に対して各種の サービスを提供する。このとき、ユーザー端末のユーザ 一の入力により加盟店が提供し得る景品群のうちから所 望の景品(物品及び/又は役務を含む。以下において同 じ。) が選択されると、第1の手段は、ネットワーク上 で、当該ユーザーにゲームをプレイさせる。その際にユ ーザーが狙った景品を含むプレイヤー情報は、ゲームの プレイ結果に応じて、第1の手段に記憶される。この記 憶したプレイヤー情報は、第1の手段により、加盟店が 取り扱う物品及び/又は役務(以下、「物品等」とい う) 或いはバーゲン情報とのマッチングが図られる。こ のマッチング結果に応じたユーザーの嗜好情報は、第1 の手段により、加盟店端末に対して送出される。それゆ え、ユーザーの嗜好を客観的且つより時間的にマッチン グした情報として加盟店に提供することが可能となる。 【0013】第2の局面から観た、本発明に係るゲーム システムは、ユーザー側の端末、及び予め定める物品及 び/又は役務の取り扱いを行う加盟店側の端末の両者に 接続され且つポイントサービスサイトを有する第1のネ ットワークと、予め定めるカジノゲームを行えるゲーム サイトを有する第2のネットワークと、第1のネットワ ーク及び第2のネットワークの両者を管理するサーバー とを備えており、サーバー側で、ユーザー端末側からポ イントサービスサイトにアクセスした同端末のユーザー の獲得ポイントを運用する際、加盟店端末に対して当該 ユーザーの的確な嗜好情報を送出するようになっている ものであって、上記サーバーは、上記第1のネットワー クを経由して上記ユーザー端末側から上記ポイントサー ビスサイトにアクセスした際に、予め定める獲得ポイン ト条件を満足することを条件として、上記ゲームサイト にアクセスし、当該ユーザー端末のユーザーの入力によ り上記加盟店が提供し得る景品群のうちから所望の景品 を選ばせて、上記第2のネットワーク上で、カジノゲー ムをプレイさせ、その結果に応じて狙った景品を含むプ レイヤー情報を記憶し、この記憶したプレイヤー情報と 当該加盟店が取り扱う物品及び/又は役務或いはバーゲ ン情報とのマッチングを図り、このマッチング結果に応 じた当該ユーザーの嗜好情報を上記加盟店端末に対して

送出する第1の手段を含む。

【0014】上記構成において、サーバーは、第1のネ ットワーク及び第2のネットワークの両者を管理しお り、ユーザー端末側からポイントサービスサイトにアク セスした同端末のユーザーの獲得ポイントを運用する際 には、加盟店端末に対して当該ユーザーの嗜好情報を的 確に送出する。具体的には、第1のネットワークを経由 してユーザー端末側からポイントサービスサイトにアク セスした際に、予め定める獲得ポイント条件を満足して いると、第1の手段は、ゲームサイトにアクセスし、同 端末のユーザーの入力により加盟店が提供し得る景品群 のうちから所望の景品を選ばせて、第2のネットワーク 上で、当該ユーザーにカジノゲームをプレイさせる。そ の際にユーザーが狙った景品を含むプレイヤー情報は、 カジノゲームのプレイ結果に応じて、第1の手段に記憶 される。この記憶したプレイヤー情報は、第1の手段に より、加盟店が取り扱う物品等或いはバーゲン情報との マッチングが図られる。このマッチング結果に応じた嗜 好情報は、第1の手段により、加盟店端末に対して送出 される。それゆえ、ユーザーの嗜好を客観的且つより時 間的にマッチングした情報として加盟店に提供すること が可能となることに加えて、今までの客層と異なる特定 の客層、即ち一獲千金的なものを狙う客層にもポイント サービスサイトヘアクセスさせることができる。

【0015】上記第2の局面から観たゲームシステムは、ゲーム形態が互いに異なる複数種類のカジノゲームをプレイできるようになっており、上記第1の手段は、上記ゲームサイトにアクセスし上記第2のネットワーク上でカジノゲームをプレイさせるに当たり、当該ゲームサイトにアクセスのあったユーザー端末に対して、同端30末のユーザーに複数のカジノゲームのうちから所望のカジノゲームを選択させるためのゲーム選択情報を送出し、当該ユーザー端末側で、カジノゲームの種類を選択させるゲーム選択手段を含む。

【0016】上記構成において、ゲーム形態が互いに異なる複数種類のカジノゲームをプレイできるようになっている。そのため、ゲームサイトにアクセスし第2のネットワーク上でカジノゲームをプレイさせるに当たり、ゲーム選択手段は、当該ゲームサイトにアクセスのあたユーザー端末に対して、同端末のユーザーに複数のカジノゲームのうちから所望のカジノゲームを選択させるための第2の情報を送出する。この送出された第2の情報に基づき、上記端末のユーザーは、カジノゲームの種類を選択することになる。それゆえ、今までの客層と異なる特定の客層(換言すると、一獲千金的なものを狙う客層である。以下において同じ。)のポイントサービスサイトへのアクセス意欲を増進させることができる。

[0017]上記第2の局面から観たゲームシステムにおいて、上記第1の手段は、上記ゲーム選択手段により上記ユーザー端末側からゲーム選択応答情報が取得され 50

ると、同ユーザー端末側から上記加盟店が取り扱う物品 及び/又は役務に関連するアンケート応答情報を取得し ていることを条件として、当該ユーザー端末側で選択し たカジノゲームを開始させるゲーム開始手段をさらに含 む。

【0018】上記構成において、ゲーム選択手段がユーザー端末側からゲーム選択応答情報を取得すると、ゲーム開始手段は、当該ユーザー端末側からアンケート応答情報を取得しているか否かを確認する。この確認の結果、アンケート応答情報を取得している場合には、ゲーム選択手段は、同端末のユーザーが選択したカジノゲームを開始させる。それゆえ、上記特定の客層の顧客情報を確実に取得した上で、当該客層にカジノゲームを行わせて狙った景品を取得できる機会を与えることができる

【0019】上記ゲーム開始手段は、1回のアクセスにおいて、上記ユーザー端末側から一旦上記アンケート応答情報を取得していると、同端末のユーザーがカジノゲームへの再チャレンジを希望する際にはアンケート応答手続を省略して当該カジノゲームへの再チャレンジを許容する手段を含む。

【0020】上記構成では、1回のアクセスにおいて、ユーザーがカジノゲームへの再チャレンジを希望した場合には、アンケート応答手続を最初からやり直してプレイを開始する必要がなく、一度、同じ端末のユーザーがアンケート応答手続を行っていれば、当該応答手続を省略してカジノゲームへ再チャレンジできるようになっている。それゆえ、上記特定の客層のポイントサービスサイトへのアクセス意欲をより増進させることができる。

【0021】上記第2の局面から観たゲームシステムにおいて、上記第1の手段は、上記ゲーム開始手段によりカジノゲームが開始される際に、上記加盟店に関連する広告情報をゲーム画面上に表示させる広告情報表示手段をさらに含む。

【0022】上記構成では、カジノゲーム開始時に、加盟店に関連する広告情報がゲーム画面上に表示されるようになっている。それゆえ、カジノゲームが開始されることを契機として加盟店へインセンティブを与えることができる。

【0023】上記第2の局面から観たゲームシステムにおいて、上記第1の手段は、ゲーム形態が異なるカジノゲーム毎にそのプレイ回数を予め設定しておくために、当該各カジノゲームのプレイ回数を1プレイ当たりに要する時間に応じて調整するプレイ時間調整手段をさらに含む。

【0024】上記構成では、ゲーム形態が異なる各カジノゲームのプレイ回数を1プレイ当たりに要する時間に応じて調整して、当該カジノゲーム毎にそのプレイ回数が予め設定されている。これにより、各カジノゲームのトータルプレイ時間に関して長短をなくすことができ

る。その結果、ゲーム形態が互いに異なるカジノゲーム を行っているユーザーに対して不公平感を与えなくても 済む。

【0025】上記第1の局面及び第2の局面から観たゲームシステムにおいて、上記サーバーは、上記アンケートの発信元である加盟店端末に対して、上記アンケート 応答情報を、当該応答情報の発信元であるユーザー端末のユーザーの顧客情報として送出する第2の手段をさらに含む。

【0026】上記構成において、アンケート応答情報を取得すると、顧客情報送出手段は、アンケートの発信元である加盟店端末に対して、取得したアンケート応答情報を、当該応答情報の発信元であるユーザー端末のユーザーの顧客情報として送出する。そのため、加盟店に集まる顧客情報は、一部のユーザーに関係するものに偏重することがなく、幅広いユーザーに関係するものとなる。その結果、真に加盟店が欲する情報を当該加盟店側に提供することができるようになる。

【0027】第1の局面から観た、本発明に係るサーバーは、ネットワーク上で、ユーザー側の端末、及び予め 20 定める物品及び/又は役務の取り扱いを行う加盟店側の端末の両者に対して各種のサービスを提供するものであって、上記ユーザー端末のユーザーの入力により上記加盟店が提供し得る景品群のうちから所望の景品を選ばせて、上記ネットワーク上で、予め定めるゲームをプレイでせ、その結果に応じて狙った景品を含むプレイヤー情報を記憶し、この記憶したプレイヤー情報と当該加盟店が取り扱う物品及び/又は役務或いはバーゲン情報とのマッチングを図り、このマッチング結果に応じた当該ユーザーの嗜好情報を上記加盟店端末に対して送出する第 30 1の手段を含む。

【0028】上記構成によると、ユーザーの嗜好を客観的且つより時間的にマッチングした情報として加盟店に 提供することが可能となる。

【0029】第2の局面から観た、本発明に係るサーバ ーは、ユーザー側の端末、及び予め定める物品及び/又 は役務の取り扱いを行う加盟店側の端末の両者に接続さ れ且つポイントサービスサイトを有する第1のネットワー ーク、並びに予め定めるカジノゲームを行えるゲームサ イトを有する第2のネットワークの両者を管理してお り、ポイントサービスサイトにアクセスした端末のユー ザーの獲得ポイントを運用する際、加盟店端末に対して 当該ユーザーの的確な嗜好情報を送出するようになって いるものであって、上記第1のネットワークを経由して 端末側から上記ポイントサービスサイトにアクセスした 際に、予め定める獲得ポイント条件を満足することを条 件として、上記ゲームサイトにアクセスし、当該ユーザ 一端末のユーザーの入力により上記加盟店が提供し得る 景品群のうちから所望の景品を選ばせて、上記第2のネ ットワーク上で、カジノゲームをプレイさせ、その結果 50 2

に応じて狙った最品を含むプレイヤー情報を記憶し、この記憶したプレイヤー情報と当該加盟店が取り扱う物品及び/又は役務或いはバーゲン情報とのマッチングを図り、このマッチング結果に応じた当該ユーザーの嗜好情報を上記加盟店端末に対して送出する第1の手段を含む

【0030】上記構成によると、加盟店に対してユーザーの嗜好を客観的且つより時間的にマッチングした情報を提供することが可能となると共に、今までの客層と異なる特定の客層のポイントサービスサイトへのアクセス意欲を増進させることができる。

【0031】上記第2の局面から観たサーバーは、ゲーム形態が互いに異なる複数種類のカジノゲームをプレイできるようになっており、上記第1の手段は、上記ゲームサイトにアクセスし上記第2のネットワーク上でカジノゲームをプレイさせるに当たり、当該ゲームサイトにアクセスのあったユーザー端末に対して、同端末のユーザーに複数のカジノゲームのうちから所望のカジノゲームを選択させるためのゲーム選択情報を送出し、当該ユーザー端末側で、カジノゲームの種類を選択させるゲーム選択手段を含む。

【0032】上記構成によると、上記特定の客層のポイントサービスサイトへのアクセス意欲を増進させることができる。

【0033】上記第2の局面から観たサーバーにおいて、上記第1の手段は、上記ゲーム選択手段により上記ユーザー端末側からゲーム選択応答情報が取得されると、同ユーザー端末側から上記加盟店が取り扱う物品及び/又は役務に関連するアンケート応答情報を取得していることを条件として、当該ユーザー端末側で選択したカジノゲームを開始させるゲーム開始手段をさらに含むた

【0034】上記構成によると、今までの客層とは異なる特定の客層の顧客情報を確実に取得した上で、当該客層にカジノゲームを行わせて狙った景品を取得できる機会を与えることができる。

【0035】上記ゲーム開始手段は、1回のアクセスにおいて、上記ユーザー端末側から一旦上記アンケート応答情報を取得していると、同端末のユーザーがカジノゲームへの再チャレンジを希望する際にはアンケート応答手続を省略して当該カジノゲームへの再チャレンジを許容する手段を含む。

【0036】上記構成によると、上記特定の客層のポイントサービスサイトへのアクセス意欲をより増進させることができる。

【0037】上記第2の局面から観たサーバーにおいて、上記第1の手段は、上記ゲーム開始手段によりカジノゲームが開始される際に、上記加盟店に関連する広告情報をゲーム画面上に表示させる広告情報表示手段をさらに含む。

【0038】上記構成によると、カジノゲームが開始されることを契機として加盟店へインセンティブを与えることができる。

【0039】上記第2の局面から観たサーバーにおいて、上記第1の手段は、ゲーム形態が異なるカジノゲーム毎にそのプレイ回数を予め設定しておくために、当該各カジノゲームのプレイ回数を1プレイ当たりに要する時間に応じて調整するプレイ時間調整手段をさらに含む。

【0040】上記構成によると、各カジノゲームのトータルプレイ時間に関して長短をなくすことができる。その結果、ゲーム形態が互いに異なるカジノゲームを行っているユーザーに対して不公平感を与えなくても済む。 【0041】上記第1の局面及び第2の局面から観たサーバーは、上記アンケートの発信元である加盟店端末に対して、上記アンケート応答情報を、当該応答情報の発

ーバーは、上記アンケートの発信元である加盟店端末に対して、上記アンケート応答情報を、当該応答情報の発信元であるユーザー端末のユーザーの顧客情報として送出する第2の手段をさらに含む。

【0042】上記構成によると、加盟店に集まる顧客情報は、一部のユーザーに関係するものに偏重することが 20なく、幅広いユーザーに関係するものとなる。その結果、真に加盟店が欲する情報を当該加盟店側に提供することができるようになる。

【0043】第1の局面から観た、本発明に係る記憶媒体は、ネットワーク上で、ユーザー側の端末、及び予め定める物品及び/又は役務の取り扱いを行う加盟店側の端末の両者に対して各種のサービスを提供するサーバーを備えているゲームシステムに利用されるものであって、上記ユーザー端末のユーザーの入力により上記加盟店が提供し得る景品群のうちから所望の景品を選ばせて、上記ネットワーク上で、予め定めるゲームをプレイさせ、その結果に応じて狙った景品を含むプレイヤー情報を記憶し、この記憶したプレイヤー情報と当該加盟店が取り扱う物品及び/又は役務或いはバーゲン情報とのマッチングを図り、このマッチング結果に応じた当該ユーザーの嗜好情報を上記加盟店端末に対して送出する第1のプログラムを含む。

【0044】上記構成によると、ユーザーの嗜好を客観的且つより時間的にマッチングした情報として加盟店に提供することが可能となる。

【0045】第2の局面から観た、本発明に係る記憶媒体は、ユーザー側の端末、及び予め定める物品及び/又は役務の取り扱いを行う加盟店の端末の両者に接続され且つポイントサービスサイトを有する第1のネットワークと、予め定めるカジノゲームを行えるゲームサイトを有する第2のネットワークと、第1のネットワーク及び第2のネットワークの両者を管理するサーバーとを備えており、サーバー側で、ポイントサービスサイトにアクセスした端末のユーザーの獲得ポイントを運用する際、加盟店端末に対して当該ユーザーの的確な嗜好情報を送50

出するゲームシステムに利用されるものであって、上記第1のネットワークを経由して端末側から上記ポイントサービスサイトにアクセスした際に、予め定める獲得ポイント条件を満足することを条件として、上記ゲームサイトにアクセスし、当該ユーザー端末のユーザーの入力により上記加盟店が提供し得る景品群のうちから所望の景品を選ばせて、上記第2のネットワーク上で、カジノゲームをプレイさせ、その結果に応じて狙った景品を含むプレイヤー情報を記憶し、この記憶したプレイヤー情報と当該加盟店が取り扱う物品及び/又は役務或いはバーゲン情報とのマッチングを図り、このマッチング結果に応じた当該ユーザーの嗜好情報を上記加盟店端末に対して送出する第1のプログラムを含む。

【0046】上記構成によると、加盟店に対してユーザーの嗜好を客観的且つより時間的にマッチングした情報を提供することが可能となると共に、今までの客層と異なる特定の客層のポイントサービスサイトへのアクセス 意欲を増進させることができる。

【0047】上記第2の局面から観た記憶媒体は、ゲーム形態が互いに異なる複数種類のカジノゲームをプレイできるようになっており、上記第1のプログラムは、上記ゲームサイトにアクセスし上記第2のネットワーク上でカジノゲームをプレイさせるに当たり、当該ゲームサイトにアクセスのあったユーザー端末に対して、同端末のユーザーに複数のカジノゲームのうちから所望のカジノゲームを選択させるためのゲーム選択情報を送出し、当該ユーザー端末側で、カジノゲームの種類を選択させるゲーム選択プログラムを含む。

【0048】上記構成によると、上記特定の客層のポイントサービスサイトへのアクセス意欲を増進させることができる。

【0049】上記第2の局面から観た記憶媒体において、上記第1のプログラムは、上記ゲーム選択プログラムにより上記ユーザー端末側からゲーム選択応答情報が取得されると、同ユーザー端末側から上記加盟店が取り扱う物品及び/又は役務に関連するアンケート応答情報を取得していることを条件として、当該ユーザー端末側で選択したカジノゲームを開始させるゲーム開始プログラムをさらに含む。

【0050】上記構成によると、上記特定の客層の顧客情報を確実に取得した上で、当該客層にカジノゲームを行わせて狙った景品を取得できる機会を与えることができる。

【0051】上記ゲーム開始プログラムは、1回のアクセスにおいて、上記ユーザー端末側から一旦上記アンケート応答情報を取得していると、同端末のユーザーがカジノゲームへの再チャレンジを希望する際にはアンケート応答手続を省略して当該カジノゲームへの再チャレンジを許容するプログラムを含む。

【0052】上記構成によると、上記特定の客層のポイ

ントサービスサイトへのアクセス意欲をより増進させる ことができる。

【0053】上記第2の局面から観た記憶媒体において、上記第1のプログラムは、上記ゲーム開始プログラムによりカジノゲームが開始される際に、上記加盟店に関連する広告情報をゲーム画面上に表示させる広告情報表示プログラムをさらに含む。

【0054】上記構成によると、カジノゲームが開始されることを契機として加盟店へインセンティブを与えることができる。

【0055】上記第2の局面から観た記憶媒体において、上記第1のプログラムは、ゲーム形態が異なるカジノゲーム毎にそのプレイ回数を予め設定しておくために、当該各カジノゲームのプレイ回数を1プレイ当たりに要する時間に応じて調整するプレイ時間調整プログラムをさらに含む。

【0056】上記構成によると、各カジノゲームのトータルプレイ時間に関して長短をなくすことができる。その結果、ゲーム形態が互いに異なるカジノゲームを行っているユーザーに対して不公平感を与えなくても済む。 【0057】上記第1の局面及び第2の局面から観た記憶媒体は、上記アンケートの発信元である加盟店端末に対して、上記アンケート応答情報を、当該応答情報の発信元であるユーザー端末のユーザーの顧客情報として送出する第2のプログラムをさらに含む。

【0058】上記構成によると、加盟店に集まる顧客情報は、一部のユーザーに関係するものに偏重することがなく、幅広いユーザーに関係するものとなる。その結果、真に加盟店が欲する情報を当該加盟店側に提供することができるようになる。

【0059】なお、上記各プログラムは、上記サーバー に記憶されている。

[0060]

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態について添付図面に基づき詳細に説明する。

【0061】図1を参照して、本実施の形態に係るゲームシステムは、①ユーザー端末1、及び予め定める物品及び/又は役務(以下、「物品等」という)の取り扱いを行う加盟店2の両者に接続され且つポイントサービスサイト3を有する第1のインターネット4と、②予め定40めるカジノゲームを行えるゲームサイト5を有する第2のインターネット6と、③第1のインターネット4及び第2のインターネット6の両者を管理するサーバー7とを備えており、サーバー7側で、ポイントサービスサイト3にアクセスしたユーザー端末1のユーザーの獲得ポイントを運用する際、加盟店端末21に対して当該ユーザーの的確な嗜好情報を送出するようになっている。

【0062】ユーザー端末1及び加盟店端末21の両者は、それぞれ、ディスプレイを有する端末本体、キーボード及びマウス等を含み、従来公知のコンピュータ構造 50

を有している。各ユーザー端末1と第1のインターネット4との間には、プロバイダー8が介在されており、一方各加盟店端末21と第1のインターネット4との間には、ホストコンピュータ9及びプロバイダー10が介在されている。

【0063】ユーザー端末側プロバイダー8は、ユーザー端末1及びサーバー7の両者に対して各種のサービス情報を提供するサーバー81を備えており、一方加盟店側プロバイダー10は、加盟店端末21及びサーバー7の両者に対して各種のサービス情報を提供するサーバー101を備えている。

【0064】ホストコンピュータ9は、各加盟店端末21を統括するものであって、これら加盟店端末21とプロバイダー10との間に介在している。

【0065】サーバー7は、インターネット4,6上 で、ユーザー端末1及び加盟店端末21の両者に対して 各種のサービスを提供する。このサーバー7は、①第1 のインターネット4を経由してユーザー端末1側からポ イントサービスサイト3にアクセスした際に、ユーザー 端末1に対して、加盟店2が取り扱う物品等に関連する アンケートを送出し、当該ユーザー端末1のユーザーか らアンケートに対する応答情報(以下、「アンケート応 答情報」という)を取得する度にポイントを加算し、当 該加算ポイントをユーザー端末1のユーザーの獲得ポイ ントとして管理するポイント管理手段71と、②ポイン ト管理手段71で管理しているユーザー端末1のユーザ ーの獲得ポイント数が予め定める懸賞期間内に予め定め るポイント還元数に達していないことを条件として、ゲ ームサイト5にアクセスし、当該ユーザー端末1のユー ザーの入力により加盟店2が提供し得る景品群のうちか ら所望の景品(物品及び/又は役務を含む。以下におい て同じ。)を選ばせて、第2のインターネット6上で、 獲得ポイントを賭けポイントとしてカジノゲームをプレ イさせてその獲得ポイント数を一気に増やして狙った景 品を取得できる機会を与えるポイント急増機会付与手段 72と、③アンケートの発信元である加盟店端末21に 対して、ポイント管理手段71により取得されたアンケ ート応答情報を、当該応答情報の発信元であるユーザー 端末1のユーザーの顧客情報として送出する顧客情報送 出手段73とを備えている。

【0066】上記顧客情報とは、氏名、年齢、性別、連絡先(住所、電話番号、及びメールアドレス等を含む)、意見、及び感想等のポイントサービスサイト3にアクセスしたユーザーに関するプロフィールデータを意味する。

【0067】ポイント急増付与機会付与手段72は、ユーザー端末1のユーザーがカジノゲームに負けた場合には、当該ユーザーが狙った景品を含むプレイヤー情報を記憶し、この記憶したプレイヤー情報と加盟店2が取り扱う物品等或いはバーゲン情報とのマッチングを図り、

このマッチング結果に応じた当該ユーザーの嗜好情報を加盟店端末21に対して送出する嗜好情報送出手段72 1を備えている。

【0068】上記プレイヤー情報とは、氏名、年齢、連絡先(住所、電話番号、及びメールアドレス等を含む)、景品の属するカテゴリー、及び景品名等のカジノゲームを行うユーザー(プレイヤー)に関する嗜好データを意味する。

[0069] 本実施の形態では、ゲーム形態が異なる複 数のカジノゲームをプレイできるようになっている。そ れゆえ、嗜好情報送出手段721は、①ゲームサイト5 にアクセスし第2のインターネット6上でカジノゲーム をプレイさせるに当たり、ゲームサイト5にアクセスの あったユーザー端末1のユーザーに対して、同ユーザー 端末1のユーザーに複数のカジノゲームのうちから所望 のカジノゲームを選択させるためのゲーム選択情報を送 出し、ユーザー端末1側で、カジノゲームの種類を選択 させるゲーム選択手段7211と、②ゲーム選択手段7 211により第1のインターネット4に接続されている ユーザー端末1側からゲーム選択情報に対する応答情報 20 (以下、「ゲーム選択応答情報」という) が取得される と、ポイント管理手段71がユーザー端末1側からアン ケート応答情報を取得していることを条件として、ユー ザー端末1のユーザーが選択したカジノゲームを開始さ せるゲーム開始手段7212と、③ゲーム開始手段72 12によりカジノゲームが開始される際に、加盟店2に 関連する広告情報(加盟店名(スポンサー名)や加盟店 (スポンサー)の広告類を含む)をゲーム画面11上に 表示させる広告情報表示手段7213と、④ゲーム形態 が互いに異なるカジノゲーム毎にそのプレイ回数を予め 30 設定しておくために、各カジノゲームのプレイ回数を1 プレイ当たりに要する時間に応じて調整するプレイ時間 調整手段7214とを備えている。

【0070】上記カジノゲームには、①誰にでも簡単に遊べる運試しのゲーム、②反射神経が求められるゲーム、③単なる確率論では勝てない戦略性のあるゲーム、及び④運の要素が強いものの捨て札の選択でどの役を狙うかを取捨選択できるゲーム等が含まれる。ここに、誰にでも簡単に遊べる運試しのゲームとしては、ルーレットを例示することができ、反射神経が求められるゲームとしては、スロットを例示することができ、反射神経が求められるゲームとしては、ブラックジャックを例示することができ、運の要素が強いものの捨て札の選択でどの役を狙うかを取捨選択できるゲームとしては、ポーカーを例示することができる。

【0071】ゲーム開始手段7212は、1回のアクセスにおいて、ポイント管理手段71が第1のインターネット4に接続されているユーザー端末1のユーザーから一旦アンケート応答情報を取得していると、同ユーザー端末1のユーザーがカジノゲームへの再チャレンジを希50

望する際にはアンケート応答手続を省略してカジノゲームへの再チャレンジを許容する機能を有している。

【0072】プレイ時間調整手段7214により設定される各カジノゲームのプレイ回数は、例えば、以下のように設定されている。

【0073】すなわち、ルーレットの場合には5回に設定されており、スロットの場合には10回に設定されており、ブラックジャックの場合には5回に設定されており、ポーカーの場合に15回に設定されている。

【0074】ここで、本実施の形態に係るゲームシステムのポイント運用処理の流れについて説明する。かかるポイント運用処理は、サーバー7により実行される。

【0075】まず、基本的なポイント運用処理の流れについて説明する。

【0076】図2を参照して、ポイント管理手段71は、第1のインターネット4に接続されているユーザー端末1からプロバイダー8を経由して当該インターネット4上に登録されているポイントサービスサイト3にアクセスがあったか否かを判別する(ステップS1)。ここで、ポイントサービスサイト3にアクセスがあったと判別すると、ポイント管理手段71は、ポイントサービスサイト3にアクセスのあったユーザー端末1に対して、加盟店2に関連するアンケートを、第1のインターネット4及びプロバイダー8を介して送出する(ステップS2)。

【0077】上記アンケートを送出すると、ポイント管 理手段71は、アンケートを送出したユーザー端末1か らプロバーダー8及び第1のインターネット4を介して アンケート応答情報を取得したか否かを判別する(ステ ップS3)。ここで、アンケート応答情報を取得したと 判別すると、ポイント管理手段71は、アンケート応答 情報の発信元であるユーザー端末1のユーザーのポイン トを加算し、当該加算ポイントをユーザー端末1のユー ザーの獲得ポイントとして管理する(ステップS4)。 【0078】そして、顧客情報送出手段73は、アンケ ートの発信元である加盟店端末21に対して、ポイント 管理手段71により取得されたアンケート応答情報を、 第1のインターネット4、プロバイダー10及びホスト コンピュータ9を介して当該応答情報の発信元であるユ ーザー端末1のユーザーの顧客情報として送出する(ス テップS5)。この送出された顧客情報に基づいて、加 盟店2は、当該顧客情報の源であるユーザーに対して、 ダイレクトメール(以下、「DM」という)を郵送した り、或いは電子メールサービスを利用して配信したりす る。

【0079】その後、ポイント管理手段71は、上記ユーザー端末1のユーザーの獲得ポイント数が懸賞期間内にポイント還元数に達したか否かを判別する(ステップS6)。ここで、獲得ポイント数が懸賞期間内にポイント還元数に達したと判別すると、ポイント管理手段71

は、加盟店端末21に対してユーザー端末1のユーザー が予め定める景品の提供を受ける権利を取得した旨の情 報(以下、「景品取得情報」という)を第1のインター ネット4、プロバイダー10及びホストコンピュータ9 を介して送出する (ステップS7)。この送出された景 品取得情報に基づき、加盟店2は、予め定める物品等を 景品としてユーザー端末1のユーザーに提供する。 一 方、獲得ポイント数が懸賞期間内にポイント還元数に達 していないと判別すると、ポイント管理手段71は、ポ イント急増機会付与手段72に対してその旨の信号を出 10 力する。そうすると、ポイント急増機会付与手段72 は、ゲームサイト5にアクセスし、ユーザー端末1のユ ーザーの入力により加盟店2が提供し得る景品群のうち から所望の景品を選ばせて、第2のインターネット6上 で、獲得ポイントを賭けポイントとしてカジノゲームを プレイさせてその獲得ポイント数を一気に増やし狙った 景品を取得できる機会を、ユーザー端末1のユーザーに 与える (ステップ S 8)。このとき、ユーザー端末1の ディスプレイ上には、ゲーム画面11が表示される。

【0080】つづいて、上記ポイント急増機会付与処理 20 の流れを説明する。

【0081】図3を参照して、ポイント急増機会付与処理に投入されると、まず、ゲーム選択手段7211は、ゲームサイト5にアクセスし第2のインターネット6上でカジノゲームをプレイさせるに当たり、ゲームサイト5にアクセスのあったユーザー端末1のユーザーに対して、ゲーム選択情報を第1のインターネット4及びプロバイダー8を介して送出する(ステップS811)。このゲーム選択情報に基づき、ユーザー端末1のユーザーは、複数のカジノゲームのうちから所望のカジノゲーム30を選択することになる。

【0082】上記選択情報を送出すると、ゲーム選択手段7211は、上記ユーザー端末1側からゲーム選択応答情報をプロバーダー8及び第1のインターネット4を介して取得したか否を判別する(ステップS812)。ここで、ゲーム選択応答情報を取得したと判別すると、ゲーム選択手段7211は、広告情報表示手段7213に対してその旨の信号を出力する。そうすると、広告情報表示手段7213は、カジノゲームが開始されるに際して、図4に示すように、加盟店(スポンサー)2に関40連する広告情報を上記ゲーム画面11上に表示させる(ステップS813)。

【0083】図4を参照して、上記広告情報表示時のゲーム画面11のレイアウトについて説明する。

【0084】ゲーム画面11の中央(主要部)には、ゲーム欄111が設けられている。このゲーム欄111を基準として、上側には、スポンサー広告欄112が設けられ、一方左側には、サイトロゴ欄113、サイト用メニュー欄114、バーナー広告欄115及びゲームメニュー欄116が、この順で上から下に向かって設けられ 50

ている。なお、ゲーム欄111は、ゲームの種類によってレイアウトが異なる。因みに、図4の場合はルーレットである。

【0085】再び、図3を参照して、上記広告情報の表示が行われると、ゲーム開始手段7212は、ポイント管理手段71がユーザー端末1側からアンケート応答情報を取得していることを確認した上で、上記ユーザー端末1のユーザーが選択したカジノゲームを開始させる(ステップS814)。このとき、プレイ回数は初期化される。

【0086】その後、ゲーム開始手段7212は、上記ユーザー端末1のユーザーがカジノゲームに勝ったか否かを判別する(ステップS815)。ここで、カジノゲームに勝ったと判別すると、ゲーム開始手段7212は、ポイント管理手段71に対してその旨の信号を出力する。そうすると、ポイント管理手段71は、加盟店端末21に対して、景品取得情報を第1のインターネット4、プロバイダー10及びホストコンピュータ9を介して送出する(ステップS816)。この送出された景品取得情報に基づき、加盟店2は、予め定める物品等を景品としてユーザー端末1のユーザーに提供する。一方、カジノゲームに負けたと判別すると、ゲーム開始手段7212は、プレイ回数の残りが「0」であるか否かを判別する(ステップS817)。

【0087】ステップS817において、プレイ回数の 残りが「0」でなく、まだカジノゲームのプレイを続け ることができると判別すると、ゲーム開始手段7212 は、プレイ回数を1回減らし(ステップS818)、処 理をステップS815に戻してカジノゲームのプレイを 続行させる。一方、プレイ回数の残りが「0」であり、 カジノゲームのプレイを続けることができないと判別すると、ゲーム開始手段7212は、同じユーザー端末1 のユーザーがカジノゲームへの再チャレンジを希望して いるか否かを判別する(ステップS819)。

【0088】ステップS819において、カジノゲームへの再チャレンジを希望していると判別すると、ゲーム開始手段7212は、アンケート応答手続を省略して処理をステップS813に戻し、カジノゲームへの再チャレンジを可能とする。一方、カジノゲームへの再チャレンジを希望していないと判別すると、ゲーム開始手段7212は、カジノゲームを終了する(ステップS820)。

【0089】上記カジノゲームが終了すると、嗜好情報送出手段721は、ポイント急増機会付与手段72により提供されたカジノゲームにおいて、ユーザーが狙った景品を含むプレイヤー情報を記憶する(ステップS821)。このプレイヤー情報を記憶すると、嗜好情報送出手段721は、当該プレイヤー情報と加盟店2が提供し得る物品等或いはバーゲン情報とのマッチングを図る(ステップS822)。このマッチングが終了すると、

嗜好情報送出手段721は、当該マッチング結果に応じたユーザーの嗜好情報を加盟店端末21に対して送出する(ステップS823)。この嗜好情報を入手した加盟店2は、当該嗜好情報の源であるユーザーに対して、DMを郵送したり、或いは電子メールサービスを利用して配信したりする。

【0090】なお、本実施の形態においては、カジノゲームに勝敗に関連する事項の管理(当たり管理)について以下の処置が施されていることが好ましい。

【0091】(1) 景品数以上の景品獲得者が現れた場 10 合を考慮して、加盟店(スポンサー)2の設定により、 抽選及び先着順のうちの何れか一方を選ぶようにする。 なお、この場合、個々の懸賞について、抽選及び先着順 のうちどちらが選ばれているかを予め明示しておく必要 がある。

【0092】(2) 懸賞期間、景品数、各カジノゲームのコース設定、及び会員数等によって、カジノゲームの勝率(当たり率)を予測(シミュレーション)するツールが必要であり、このツールを使って上記コース設定を最適に保つ設定を施す。

【0093】(3)上記当たり率(カジノゲームの勝率)の調整については、第1のインターネット4に接続されているユーザー端末1のユーザー(プレイヤー)の射的心を保つべく自動調整が行えるようにする。原則として、カジノゲーム毎に設定されたコースの当たり率を計算することで、事後調整せずに運営できることが望ましいが、プレイヤーの射的心を保つために若干の自動調整を行えるようにしておく。具体的には、例えば、「懸賞期間が残り少なくなると、若干当たり率が上がる」といった具合に懸賞期間の残り日数に応じて当たり率を変動させたり、「景品の残り数が多い場合には、若干当たり率が上がる」といった具合に景品の残り数に応じて当たり率を変動させたりする。

【0094】本実施の形態によると、以下の作用・効果を奏する。

【0095】(1)サーバー7は、インターネット4,6上で、ユーザー端末1及び加盟店端末21の両者に対して各種のサービスを提供する。このとき、ユーザー端末1のユーザーの入力により加盟店2が提供し得る景品群のうちから所望の景品が選択されると、第2のインターネット6上で、当該ユーザーにカジノゲームをプレイさせる。その際にユーザーが狙った景品を含むプレイヤー情報は、カジノゲームのプレイ結果に応じて記憶される。この記憶したプレイヤー情報は、加盟店2が取り扱う物品等或いはバーゲン情報とのマッチングが図られる。このマッチング結果に応じたユーザーの嗜好情報は、加盟店端末21に対して送出される。それゆえ、今までの嗜好分析は、ユーザーの自発的な申告に基づくものであったが、ユーザーの嗜好を客観的且つより時間的にマッチングした情報として加盟店2に提供することが50

可能となる。具体的には、例えば、テレビジョン受像機 (以下、単に「テレビ」という)が欲しいと狙ったユーザーであれば、現在、テレビの買い替え時期にきている 可能性が高いと考えられる。そこで、カジノゲームを行った結果、テレビを取得することができなかった場合に は、提供されたユーザーの嗜好情報に基づいて、テレビを販売する店舗(加盟店)2は、DM等によりタイムリーな情報をユーザーに対して提供することができるのである。

【0096】(2)サーバー7側で、第1のネットワー ク4及び第2のネットワーク6の両者を管理しおり、ポ イントサービスサイト3にアクセスしたユーザー端末1 のユーザーの獲得ポイントを運用する際、加盟店端末2 1に対して当該ユーザーの的確な嗜好情報を送出する。 具体的には、第1のネットワーク4を経由してユーザー 端末1側からポイントサービスサイト3にアクセスした 際には、同ユーザー端末1のユーザーの獲得ポイント数 が懸賞期間内にポイント還元数に達していないことを条 件として、ゲームサイト5にアクセスし、当該ユーザー 端末1のユーザーの入力により加盟店2が提供し得る景 品群から所望の景品を選ばせて、第2のネットワーク6 上で、当該獲得ポイントを賭けポイントとしてカジノゲ ームをプレイさせてその獲得ポイント数を一気に増やし 景品を取得できる機会を与える。その際にユーザーが狙 った景品を含むプレイヤー情報は、当該ユーザーがカジ ノゲームに負けた場合に記憶される。この記憶したプレ イヤー情報は、加盟店2が取り扱う物品等或いはバーゲ ン情報とのマッチングが図られる。このマッチング結果 に応じたユーザーの嗜好情報は、加盟店端末21に対し て送出される。それゆえ、ユーザーの嗜好を客観的且つ より時間的にマッチングした情報として加盟店2に提供 することが可能となることに加えて、今までの客層と異 なる特定の客層、即ち一獲千金的なものを狙う客層にも ポイントサービスサイト3ヘアクセスさせることができ る。

【0097】(3)ゲーム形態が互いに異なる複数のカジノゲームをプレイできるようになっている。そのため、ゲームサイト5にアクセスし第2のインターネット6上でカジノゲームをプレイさせるに当たり、当該ゲームサイト5にアクセスのあったユーザー端末1に対して、同ユーザー端末1のユーザーに複数のカジノゲームのうちから所望のカジノゲームを選択させるためのゲーム選択情報を送出する。この送出されたゲーム選択情報に基づき、ユーザー端末1のユーザーは、カジノゲームの種類を選択することになる。それゆえ、今までの客層と異なる特定の客層(換言すると、一獲千金的なものを狙う客層である。以下において同じ。)のポイントサービスサイト3へのアクセス意欲を増進させることができる。

【0098】(4)第1のインターネット4に接続され

ているユーザー端末1側からゲーム選択応答情報を取得すると、当該ユーザー端末1側からアンケート応答情報を取得しているか否かを確認する。この確認の結果、アンケート応答情報を取得している場合には、ユーザー端末1のユーザーが選択したカジノゲームを開始させる。それゆえ、上記特定の客層の顧客情報を確実に取得した上で、当該客層にカジノゲームを行わせて狙った景品を取得できる機会を与えることができる。

【0099】(5)1回のアクセスにおいて、ユーザー端末1のユーザーがカジノゲームへの再チャレンジを希 10望した場合には、アンケート応答手続を最初からやり直してプレイを開始する必要がなく、一度、同じユーザー端末1のユーザーがアンケート応答手続を行っていれば、当該応答手続を省略してカジノゲームへ再チャレンジできるようになっている。それゆえ、上記特定の客層のポイントサービスサイト3へのアクセス意欲をより増進させることができる。

【0100】(6) カジノゲーム開始時に、加盟店2に ーチャート 関連する広告情報がゲーム画面11上に表示されるよう になっている。それゆえ、カジノゲームが開始されるこ 20 ーチャート とを契機として加盟店2ヘインセンティブを与えること 「図4】 ができる。 「符号の説

【0101】(7)ゲーム形態が異なる各カジノゲームのプレイ回数を1プレイ当たりに要する時間に応じて調整して、当該カジノゲーム毎にそのプレイ回数が予め設定されている。これにより、各カジノゲームのトータルプレイ時間に関して長短をなくすことができる。その結果、ゲーム形態が互いに異なるカジノゲームを行っているユーザーに対して不公平感を与えなくても済む。

【0102】(8)アンケート応答情報を取得すると、 当該アンケートの発信元である加盟店2に対して、取得 したアンケート応答情報を、当該応答情報の発信元であ るユーザー端末1のユーザーの顧客情報として送出す る。そのため、加盟店2に集まる顧客情報は、一部のユ ーザーに関係するものに偏重することがなく、幅広いユ ーザーに関係するものとなる。その結果、真に加盟店2 が欲する情報を当該加盟店2側に提供することができる ようになる。

【0103】なお、本発明は上記実施の形態に限定され

るものではない。

【0104】例えば、上記実施の形態においては、第1のインターネット4に接続されているユーザー端末1としてコンピュータを例に挙げて記載したが、当該ユーザー端末1として、インターネット(ネットワーク)を構築できる、携帯電話や代電子手帳等に代表される情報端末を適用しても、本発明の目的は十分に達成される。

[0105] その他、本発明の請求の範囲内での種々の 設計変更及び修正を加え得ることは勿論である。

[0106]

【発明の効果】以上の説明から明らかな通り、本発明によると、加盟店に対してユーザーの嗜好を客観的且つより時間的にマッチングした情報を提供し得る。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の実施の形態に係るゲームシステムの 構成を示すプロック図

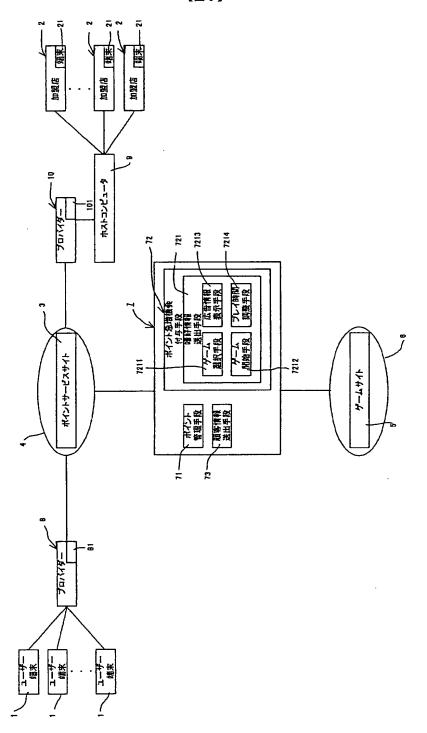
【図2】 ポイント運用処理の基本的な流れを示すフローチャート

【図3】 ポイント急増機会付与処理の流れを示すフローチャート

【図4】 ゲーム表示画面のレイアウトの一例を示す図 【符号の説明】

- 1 ユーザー端末
- 2 加盟店
- 3 ポイントサービスサイト
- 4 第1のインターネット
- 5 ゲームサイト
- 6 第2のインターネット
- 7 サーバー
- 30 11 ゲーム画面
 - 21 加盟店端末
 - 71 ポイント管理手段
 - 72 ポイント急増機会付与手段
 - 73 顧客情報送出手段
 - 721 嗜好情報送出手段
 - 7211 ゲーム選択手段
 - 7212 ゲーム開始手段
 - 7213 広告情報表示手段
 - 7214 プレイ時間調整手段

[図1]



.--

